

平成29年度 学校評価(保護者アンケート):集計結果 ※値は%
 4:できている 3:どちらかといえぼできている 2:どちらかといえぼできていない 1:できていない

1 学校運営について	4	3	2	1
① 教育方針をわかりやすく伝えている	53	37	8	4
② 学校は子どもをよく理解している	47	35	12	4
③ 安全対策など危機管理に努めている	43	39	8	0
④ 地域の人材を活用している	53	37	8	0
⑤ 環境整備に努めている	37	55	6	0
⑥ わかる授業、できる授業に努めている	37	53	6	2

2 開かれた学校の推進について	4	3	2	1
① 学校は保護者・地域の方と意志疎通に努めている	39	49	6	4
② 学校は地域の方・保護者が行きやすい場となっている	49	41	4	4
③ オープンスクール等教育活動を公開している	65	31	4	0
④ PTA活動や地域行事に協力している	55	41	4	0
⑤ 地域の方や保護者の声を受け止めている	35	53	8	2

3 子どもたちの様子について	4	3	2	1
① 子どもたちは楽しく学校に行っている	69	22	8	0
② 発達段階に応じた学力が身につけている	49	41	8	2
③ 社会における「基本的ルール」を守ることができる	51	41	8	0
④ 友だちと仲良く遊ぶことができる	61	35	4	0
⑤ 地域や自然に関心を持って接している	49	37	14	0

■平成29年度 学校外部評価(保護者アンケート)の記述内容(●は、意見・要望や課題です)

貴重なご意見をありがとうございました。⇒は学校からの回答です。できることから対応していきます。

1 学校運営について

- 学校通信「輝」は、学校の方針、子どもの様子、校長先生の教育への思いなどが伝わってきて、学校への信頼感を高めてくれます。
- 校長先生の発行して下さる「輝」、担任の先生がこまめに発行して下さる学級通信から学校行事、子ども達の様子、学校の雰囲気がよく分かり、ありがたいです。
- 学校だよりの「輝」は、学校の様子が分かり、また、校長先生の体験談、想いが伝わり、毎月読むことを楽しみにしています。
- 都度のメール連絡(不審者等)、ありがとうございます。
- 熊や猿、不審人物などについて、お知らせを一斉メールでお伝え頂けるので、助かっています。
- 熊や猿が目撃された際の注意喚起のメール、先生方による登校時のパトロール等、迅速かつ丁寧な対応からは、危機管理意識の高さを感じます。
- 熊出没の折、登下校の時にたくさんの先生方に巡回して頂き、本当に心強かったし、有難かったです。
- 門がないのが気になります。
⇒学校の塀とか門の設置は、構造上難しいです。この街のコンセプトが、森・自然との調和で、学校敷地内に遊歩道もあります。

2 開かれた学校の推進について

- 光都での夏祭り、とんどなどあり、子どもが地域の行事があることを喜んでいきます。
- PTA活動にも、先生方がご協力してくれて、委員会でも話しやすいです。
- オープンスクールや参観日が減り、子どもの様子がよく分からず不安です。もう少し子どもを見る機会が増えればと思います。
- 昨年、音楽会がオープンスクールとなってしまった為、残念でした。
⇒授業参観は、4月・6月・9月・11月・2月(内オープンスクールは9月・11月・2月)です。他校の小学校もこのような感じです。今年度は、「市民童謡ふれあいコンサート」が実施されたため、音楽会とオープンスクールを重ねて実施しました。学校としましては、来年度から外国語の実施のため6時間授業が1コマ増えます。また道徳の教科化が実施されます。2020年度には、プログラミング教育が入ってきます。それらのことを受け、学校における教育のバランス(行事も含め)を取る必要性が出てきています。来年度11月10日(土)は、たつの市民

主化推進協議会新宮ブロック人権教育実践発表会が当たっており、全クラス授業を公開します。本校は、外部ボランティアさん（わくわくお話宅急便・世界たんけん！・のびのび学習ルームなど）に大変お世話になっています。学校は、いつも開いていますので、玄関で受付をされ、どうぞ来校ください。

3 お子様のようにについて

- 子どものことでお話させて頂いたときも、親身に接して下さり、感謝しています。
- 子ども達のこと何かあった際、お知らせ頂いたり、先生も関わろうとしてくれてあります。ありがとうございます。
- 毎日楽しく登校させて頂いています。その姿を見ているだけで、親としては嬉しい限りです。また、先生が工夫して楽しい授業をして下さるお陰で、学ぶことが楽しいと感じていることは非常にありがたいです。学校であったことをたくさん話してくれるのですが、その時の表情からは本当に充実した学校生活を送れていると感じます。ありがとうございます。
- 宿題の量が少なく、学力の低下が心配です。学年に適した量を出していただきたい。また、その内容も、漢字ドリル、計算ドリル、音読といったワンパターンなものではなく、工夫されたものであればよりよいと思う。
⇒宿題の在り方は、多いと言われたり、少ないと言われたりで、ご家庭の受け止め方がさまざま、宿題の量の基準は難しいです。宿題の内容に片寄りがありすぎる事実があれば、担任に工夫するように伝えます。できれば、各担任に任せていただければ幸いです。
- あいさつができない、しないのがとても気になります。子ども達同士も。こちらからしてもだまっている。（学校からも指導して頂きたいと思っております。）
⇒毎朝、児童玄関で児童会役員があいさつの立ち番を実施。その後、各教室へ行き、「おはようございます」の呼びかけを行っています。教師も、児童朝会や学級で機会指導を行っています。最近、外部の方に、あいさつで褒めていただくことが増えています。家庭や学園でも、あいさつの大切さを伝えてください。あいさつは、相手を大切に思う入口、人権の入口です。朝、すれ違う中学生や見守り隊、地域の方や保護者の方へのあいさつが習慣化する仕掛けを、児童会で考え、外部の方へのあいさつ『高原スマイル～伝えるあいさつ・伝わるあいさつの花を咲かせよう～』を実施しています。

4 その他

- いつもお世話になっております。今後ともご迷惑をおかけすると思いますが、よろしく願います。
- いつもお世話になっております。今後とも子ども達のために、一緒に連携させていただきながら関わっていきたくと思っておりますので、ご迷惑をおかけすることが多々ありますが、よろしく願います。
- いつもご迷惑をおかけすることばかりで、先生方には大変お世話になっております。今後ともよろしく願います。
- 先生方の目が子どもたちによく行き届いていると思います。これからも、温かく子どもたちを見守り、ご指導よろしく願います。
- 教科の中で担任の先生以外が教えて下さる科目が複数ありますが、色んな先生とかかわることができて、子どもたちにとってもプラスになっていると思います。
- 普段から子どもの様子について丁寧に伝えてくださり、助かっております。今後ともよろしく願います。
- 先生方には、お忙しい中、PTAや地域の行事にも積極的に参加していただき、とても感謝しています。これからも、高原東小が子ども達にとって楽しくあたたかい場所になるよう、保護者と先生方と協力していきたくと思っております。
- いつもありがとうございます。
- 毎月発行される学校だより「輝」では、校長先生はじめ学校のお考えや思いがよく伝わってきます。また子どもたちの様子も書いて下さり、写真もカラーで様子がよくわかります。いつもありがとうございます。
- ひがしっ子文化祭を続けておられることは、素晴らしいと思います。児童が自主的に話し合い、企画から準備を行う体験は、大きな自信になると思います。
- 保護者や地域の方々の声に耳を傾けてくださり、また、素早く対応して下さってありがとうございます。以前より、学校の雰囲気はずいぶん良くなりました。

- △ 来年度から英語教育への取り組みが開始されるとのことで、20年度改正への対応は大変ありがたいと思います。プログラミング教育の早期導入についても、ご検討いただければと思います。
- ⇒2020年度からプログラミング教育導入と聞いていますが、文部科学省や県教育委員会から、具体的なものはまだ、何も学校現場には届いていませんので、動向を見ています。
- △ 3「お子様のようすについて」項目1が最も大切であると思います。楽しく学校に通っているので、大変すばらしい学校だと思えます。しかしながら、今後の児童数減少に伴う教育環境の変化が児童に『どう影響を与えるか』を心配しています。
- ⇒少人数を生かした、きめ細かな丁寧な関わり方をしていきます。また、異年齢の縦割り活動を積極的に取り入れていっています。
- 我が子が小学校に入学して半年と少したちました。まだまだ学校行事等にも不慣れで理解が十分でないで、的外れなことを言っていたら申し訳ありません。小規模校ですので、その点を生かした取り組み(授業等)を希望します。具体案を提示できないのですが、何かありましたら都度、提案します。
- ⇒ありがとうございます。
- 年々『書く力』がおとろえてきているので、日記、感想文等、書く機会をもっと増やしてほしい。日々の訓練が必要だと感じています。
- ⇒学校のカリキュラムで、求められる内容が新たに増えてきています。他の学習とのバランスを取り、できる限り、推進していきます。
- あいさつができていない子が多い。特に地域の人々には、ほとんどできていない状況です。元気よく気持ちのいいあいさつができればいいなと思います。
- ⇒3での回答を見てください。
- 先生方の方から、積極的に子どもとのコミュニケーションを図り、子どもの気持ちに寄り添った教育をお願いします。
- ⇒全教師、心がけてはいますが、さらに努力していきます。
- アンケートの名前の記入は任意となっていますので、無記名で提出したい場合、子どもから担任の先生に直接手渡しするという方法はどうかかなと思います。アンケートボックスを設置してはどうでしょうか。
- ⇒今の時代、匿名でのアンケートは、内容によっては対応できかねるときがありますので、ご理解ください。
- 先週の金曜日、サルが南公園に出た時、注意喚起のメールのみだったので、子ども達の安全の為に登下校をもう少し見てほしいです。
- ⇒PTAとも協力します。
- 図書館(室)の本を増やす機会があったら、子ども達の要望を聞いて下さるとありがたいです。「かいけつゾロリなぞのおたから大作戦 前編」を借りた所、後編は学校にはなかったようで残念がっていることがありました。
- ⇒検討します。
- 児童の前である先生が他の先生の事を怒っていて、気になると言っている。そういう事は聞きたくない、と。
- ⇒事実確認をしました。子どもと教師側に少し受け取り方の差異があるようですが、それに近いことについては、気をつけるように伝えました。
- 髪の毛の色のきまり。「黒、紺、茶」と決められる理由が不明。
- 突然変わる校則について納得がいきません。髪型、髪の毛の色等、1人の先生の意見が通ってしまうなんておかしい。先生が子どもに対して手をあげたのかを問うアンケートも、名前を記入するものであり、娘はこわくて書けなかったと言っています。子ども達の前で先生が先生をおこっていたと話しており、とても嫌な気持ちになったと言っていました。大人として、子どもの前ですべきではないと思います。
- ⇒いろいろな物事を決めるときは、職員会議で話し合い決めています。学校は、勉強をするところです。髪どめが華美になってきていたので、(髪の毛が肩につく場合は)一般的な髪の毛の色でくることと、子ども達に伝えました。中学校の入学説明会でも同じことが伝えられていました。ご理解ください。

以上です。ご協力ありがとうございました。さらによりよい学校をつくっていきますので、よろしく願いいたします。